

# 学習のやくそく

那覇市立 古蔵小学校

学年 項目	1・2年	◎○△
学習のじゅんぴ	①休み時間に学習のじゅんぴをする。	
	②じゅぎょうかいしのチャイムがなりおわるまでに、じぶんのせきにつく。	
ひつような用具	①赤ペンまたは赤えんぴつ      ②えんぴつ(2B)(1年生の前半は6B~2B)      ③ネームペン      ④けしゴム      ⑤下じき ⑥ものさし      ⑦のり      ⑧はさみ	
つくえの上	①きょうか書は左がわ、ノートは右がわ。	
あいさつ	①じゅぎょうのはじまりとおわりは、日直のあいさつにしたがい、あいさつ(全員「はい」⇒「おねがいます」「ありがとうございました」)をする。 基本形；日直「これから○時間目の(△△の)学習を始めます。」	
手のあげ方	①だまって右手をまっすぐにあげる。(ハイハイしない)	
きき方	①話している人を見て話をきく。	
	②大切なことは何か耳をすましてきく。	
	③自分の考えとくらべながらきく。	
	④きいているときは、口をはさまない。	
	⑤友だちの考えをひやかしたり、わらったりしない。	
話し方	①あてられたら「はい」と元気よくへんじをしてはっぴようする。 ※立ってはっぴようするとき、いすをつくえに入れない。	
	②学習かつどうにあった声の大きさと話す。 ※心の中で⇒となりの人に⇒グループの人に⇒クラスの人に⇒おおぜいの人に	
	③「○○です」「△△と思います」など、さいごまではっきりと話す。	
	④わけをつけたり、友だちのかんがえをとり入れて話す。 「・・・は、・・・です。」 「わたしは、・・・だと思ひます。」 「・・・さんにしつもんです。～が分からないのでおしえてください。」 「・・・さんとおなじです(ちがいます)。そのわけは、～だからです」	
ノートの書き方	①えんぴつは正しくもつ。※シャーペンは使わない。	
	②左手でノートをおさえて書く。	
	③しじされたところをこく板を見て書く。	
	④だいじなところにしるしをつけたり、せんを引いたりする。	
	⑤見たこと、分かったこと、かんがえたことを書く。	
学習のたいど	①正しいしせいですわることができる。	
	②つくえやきょうか書、ノートなどにいたずら書きをしない。	
	③おしゃべりや友だちにいたずらをしない。	
	④じゅぎょう中はゴミすてなどに立ってあるかない。	

